



子どもの医療費を中学校卒業まで無料に！

本来、基本的人権（生存権）は法の下に平等です。いつでもどこでも誰でも同じ医療が受けられなければなりません。

お金のために受診をおさえる岡山市であってはならないと思います。たとえたった一人の岡山市民であっても経済的な問題で受診抑制があってはなりません。まして、親の判断で受診につながることもたちの医療費に、経済的判断を加えることのないように、子どもの医療費の無料化をもとめます。

岡山市の制度は県内最低

子どもの医療費に対する助成制度は各自治体によって異なります。岡山県の27自治体のうち24自治体が中学校や高校卒業、18歳まで無料です。

岡山市の制度は、入院は中学卒業まで無料ですが、通院は就学前までで、県内最低です！



県内の制度一覧（通院）（H26年4月）

18歳まで無料	高梁市・久米南町
高校卒業まで	奈義町・美咲町・吉備中央町
中学校3年まで	津山市・玉野市・笠岡市・井原市・新見市・備前市・瀬戸内市・赤磐市・真庭市・美作市・浅口市・和気町・早島町・里庄町・矢掛町・新庄村・鏡野町・勝央町・西粟倉村
小学校6年まで	倉敷市・総社市（入院は中学3年まで）
就学前まで	岡山市

子どもの病気は待たなし

子どもの病状は急変しやすく、経過が早いです。機能的に未熟なので、大人に比べて重症となりやすく、また感染に対する抵抗力も弱いので命にかかわります。年少児は自分で症状を言えないので、判断が遅れてしまいます。核家族が多く、両親は不安をかかえています。

少子化に歯止めをかけ、豊かな岡山市をめざして

現在の出生率は1.43人です。このままだと、日本の人口は減りつづけ、活力が失われてしまうでしょう。岡山市の子育て施策を充実させないと子育て世帯は他の自治体に移ってしまいます。子育て施策の中で誰もが望むことは、教育費の軽減とともに子どもの医療の充実です。活力ある岡山市をめざして、子どもたちを大切に育てましょう。

未来を支える子どもたちを守るために、署名にご協力ください。

子どもの医療費無料化をすすめる岡山の会

連絡先

新日本婦人の会岡山支部

岡山市北区下伊福西町 1-53 086-239-1052

岡山医療生活協同組合

岡山市中区赤坂本町 2-20 組織部 086-271-7880

